



ROTARY WORLD

シエルトアの贈り物

豪雨のために30万人がホームレスとなった北朝鮮で、ロータリアンが「ファースト・ステップ」と手を組んで200個のシエルトアボックスをホームレスの家族に届けました。1ページを参照。

写真提供: Mark Pearson/Shutterstock

最新出版物の紹介

クラブ評価ツール:「会員増強推進用引き」の新たなオンライン補足資料。ウェブのみ。

インターアクトのための資料:「インターアクト・パンフレット」(600-JA) \$0.50。「**インターアクト要覧**」(654-JA) \$3.50。「**インターアクト・ポスター** (45.7 x 61 cm)」(639-MU) \$3

「会員増強推進用引き」(417-JA):クラブ会員の勧誘、維持、オリエンテーション、入会に関するアイデアを収めた包括的な引き。\$3

2枚のDVDを含む「会員増強ビデオセット」(427-MU):新会員と会員候補者それぞれのためにRVMのビデオ・ストーリーを紹介。「人類のために活動しますIV」の公共奉仕広告と会員増強に関するその他のビデオを収録。\$10

「新会員のための情報キット」(426-JA)内容:「祝御入会」(265-MU)、「ロータリーのいろは」(363-JA)、2008-09年度RIテーマ・パンフレット(900-08JA)、「ロータリー財団携帯用カード」(159-JA)、「ロータリー財団申請手続見用引き」(219-JA)、「ロータリーの1億ドルのチャレンジ・パンフレット」(986-JA)、「2007-08年度国際ロータリー年次報告」(187A-JA) \$5.50

「新会員のためのオリエンテーション:クラブの手引き」(414-JA):新会員と会員候補者のための効果的なオリエンテーションの企画に役立つ情報を満載した手引き。\$1

「会員候補者のための情報キット」(423-JA)内容:「祝御入会」(265-MU)、「ロータリーの基本知識」(595-JA)、ロータリーとは(001-JA)、「ロータリー大要(ロータリーとは)」(419-JA)、「ロータリー財団携帯用カード」(159-JA)、ポリオ・プラス・パンフレット(323-JA) \$3.25

「ロータリーの基本知識」(595-JA)ロータリーの沿革、基本原理、プログラム、業績、会員の恩典と責務などを説明した8ページの色刷りの改訂版。\$0.75

「ロータリー・ボランティア要覧」(263-JA):地元および他国でのボランティア活動に関する情報を提供。\$3.50

「ロータリーの1億ドルのチャレンジ」に関する資料:「ロータリーの1億ドルのチャレンジ・パンフレット」(986-JA) 無料。「**ロータリーの1億ドルのチャレンジDVD** (12分)」(985-JA) \$15。「**ロータリーの1億ドルのチャレンジ・ポスター**」(987-JA) 無料(1回の注文につき2枚限定)。

「RVM:ロータリアン・ビデオ・マガジン、第3巻、第3号(507-07 DVD):李東建RI会長とのインタビュー、最初の2巻のハイライトを収録。\$15

「青少年交換要覧」(746-JA):地区青少年交換プログラムの運営に関する一般的な情報。\$2

「2009年バーミンガム国際大会推進用DVD」(719-MU):2009年国際大会の開催地である英国、バーミンガムを紹介。無料

ご注文はshop.rotary.org、Eメール(shop.rotary@rotary.org)、または日本事務局資料室まで。お支払い確認後にご注文の品が発送されます。

ロータリー世界各地から

ネパールの学校に教材の寄贈 米国ノースカロライナ州のシャーロット・ロータリー・クラブとネパール、カトマンズのカトマンダプ・クラブが協同で実施した総額18,000米ドルのマッチング・グラント・プロジェクトでは、カトマンズ近郊の聖ザビエル・ゴダバリ学校に、教科書や参考書、家具などを供給しました。学校はこのほかにも3台のコンピューターを購入し、生徒たちは図書室でインターネットが利用できるようになりました。同校には6歳から17歳までの恵まれない生徒が875名います。シャーロット・クラブが、本やその他の教材の購入に充てるため、最初に同校に寄付を行ったのは、2006年のことでした。

フィリピンの移動手術室 200人以上の人々が、サンフランシスコ・デルモンテ・ロータリー・クラブの新しいDOCS移動手術室の恩恵を受けています。ロータリアンたちが、66,000米ドルを投入して、廃車となっていた8.5メートルのライトバンを、2台の手術台と医療器具を完備した手術室へと変身させました。除細動器や麻酔器なども備えられています。医師と補助員を17人まで収容できるこの手術室には、水、電源、廃棄物処理システムまで設置されており、恵まれない人々の住む僻村でも手術が行える環境が整っています。9月に開始されて以来、医師たちは10カ所において、皮膚瘡や口蓋裂、その他の治療を行ってきました。

ブラジルで子供たちの空腹を満たす ブラジルで恵まれない子供たちを対象に実施されているスープキッチンとパン屋のプロジェクトは、米国ウィスコンシン州、ニーナ・ロータリー・クラブとブラジルのオリンピア・インテグラサオ・ロータリー・クラブとの協力関係から生まれました。ロータリアンを含む地元のボランティアたちが、毎日100人の子供たちのためにパンを焼き、夕食を提供しています。ウィスコンシンのクラブがパンを焼くための器具を買い揃えるために、9,000米ドルを寄付する一方、ブラジルのロータリアンが建物の建設費用を捻出しました。この共同プロジェクトは、オリンピア・インテグラサオ・クラブの会長を務めていたセルソ・ルイスさんがニーナ・クラブからの青少年交換学生を引き受けたことをきっかけに、後にウィスコンシンのロータリアンを訪ねたことから発展したものです。



Rotary 2007 in Pictures

世界中のロータリーの人々、土地、プロジェクトを捉えた感動的な画像を紹介する年刊コレクター・エディションのシリーズ第3作目。

今からコレクションを始めませんか。
(PHOTOS4、20米ドル)

今年新たに、保健、水、識字率向上に関するスライドショーが加わりました。





特集記事

募金活動を成功させるためのヒント

4



便利なProjectLINKを活用しよう

5



RIがゲイツ財団の補助金配分を開始

6



RIの第100回国際大会

2009年RI国際大会へのご出席の計画はお早めに。英国の歴史的な都市バーミンガムで、100回目のロータリー国際大会を祝しましょう。

3ページを参照。



シェルターボックスがコラボレーションを生む

国際大会をきっかけに、シェルターボックスが北朝鮮で活躍

昨年、北朝鮮の一部が壊滅的な洪水に襲われた際、英国のロータリアンがカナダの慈善団体「ファースト・ステップス」と協力し、シェルターボックスを通じて人道的援助を開始しました。

活動のきっかけは、米国ユタ州ソルトレークシティで開かれた2007年RI国際大会でした。シェルターボックスの創設者、トム・ヘンダーソンさん（ヘルストン・リザード・ロータリー・クラブ）はそこで、ファースト・ステップスの創設者でオブザーバーとして大会に参加していたスーザン・リッチーさんに出会ったのです。

キリスト教慈善団体のファースト・ステップスは、北朝鮮で何度も人道的プロジェクトを実施した経験があり、家を無くした家族のためにボランティアたちが200のシェルターボックスを届ける上で、大きな助けとなりました。

豪雨により、9つの行政区分で三十万人のホームレスを出した北朝鮮は、2007年8月に海外からの支援を受入れ始めました。

「災害で家を無くし困っている人たちを助きたい、ただそれだけです。自分の家が流されたときに政治など関係ありません」とヘンダーソンさんは言います。

シェルターボックスは、オーストラリア、カナダ、デンマーク、ドイツ、ニュージーランド、英国、米国のロータリアンの支援を受けています。

「災害で家を無くし困っている人たちを助きたい、ただそれだけです」
トム・ヘンダーソンさん

1年間に60クラブを訪問し、シェルターボックスの資金集めに奔走したドイツのローターアクター

ドイツのシェルターボックスが寄付した災害救援キットは、2007年始めに13セットだったのが、同年末には200セットにまで跳ね上がりました。

その立役者はドイツのローターアクター、クレメンス・ヴィットさん（27歳）です。ヴィットさんは1人で募金に奔走し、1年足らずで60のロータリー・クラブを訪問しました。

ベルリン・テクニカル・インスティテュートに通うヴィットさんは、クラブに募金を頼むのは難しいことではなかったと言います。「プロジェクトに対する関心が高く、どのクラブも自然と協力してくれました」

英国の非営利団体シェルターボックスは、被災者のために、10人用のテント、寝具、水用の容器、調理器具などを提供しており、2001年に英国コーンウォールのヘルストン・リザード・ロータリー・クラブにより設立されました。

ヴィットさんの活動により、ドイツのローターアクト全150クラブのうち、ほぼ半数がシェルターボックスに寄付しました。

19歳のときに、友人2人とともにドイツで活動が停滞していたローターアクト・クラブを立て直したヴィットさんは、ローターアクトでさまざまな指導的役割を務めてきました。現在、ヴィットさんはシェルターボックスに全力を注いでいます。

「シェルターボックスは、ロータリー家族の中で、小さいながらも特別な家族の一員のような団体です」とヴィットさん。「ロータリアンの団体が活躍するのを見るのは嬉しいことです」



クレメンス・ヴィットさん

9月は新世代のための月間



写真提供：Mark Pearson/ShelterBox

ロータリーの提唱するシェルターボックスが、自然災害で被災した子供たちや家族にテントや必需品を提供しています。豪雨でホームレスとなった北朝鮮の300,000人に200個のシェルターボックスを届けるため、ロータリアンが支援しました。

「夢をかたちに」と呼びかける李会長

「力強い」「やる気がわいてくる」「結果重視」。2008-09年度RIテーマを受け、ロータリアンからこうした声が上がっています。

世界中の子供たちの寿命をのばし、健康な生活を送れるようにすることが、李東建会長の願う夢でした。毎日、避けられるはずの病気で命を落とす5歳未満の子供の数が26,000人に上るという痛ましい統計を引用した李会長は、子供たちがより良い未来を切り開けるよう、2008-09年度の奉仕の強調事項である水、保健と飢餓救済、識字率向上に取り組んでほしいと言います。

ロータリアンはすべてのことができるわけではないけれど、と前置きした上で会長は話します。「たとえたった一人の命であっても、救わないより救ったほうがはるかに良いのは当然です。毎日26,000人の命は救えないにしても、10人、100人、もしかしたら



夢をかたちに

1,000人の命を救えるかもしれません。その救われた一つひとつの命の重みがいかほどのものか、私たちは知っています」

「子供たちは、水、保健と飢餓救済、識字率向上の分野のニーズが満たされていないがゆえに、命を失っています」と続ける李会長。蚊帳や経口保水塩といった簡単な解決策をはじめ、きれいな水、衛生施設、基礎的な医薬品やワクチンを提供するプロジェクトを実施するようロータリアンに呼びかけています。

ロータリアンが引き続き識字率向上や教育に取り組むことは子供の死亡率を減少させることにつながる、と会長は言います。「2008-09年度、一人でも多くの子供が学校へ通えるよう助けることによって、私たちは彼らの夢をかたちにします。命をも奪うほどの赤貧の連鎖を断ち切る方法は、教育をおいてほかにはありません」

インド第3291地区ガバナーのナヤンタラ・パルテョウドゥリ氏もこれに賛同する1人です。「このテーマは、次世代に夢を与えるものです。実に素晴らしい目標だと思います」

会長メッセージ

世界の子供たちのために 「夢をかたちに」



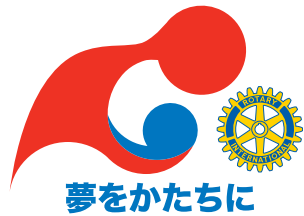
Alice Henson/Rotary Images

子供たちは皆、夢を持っています。ある国の子供たちは、特別なおもちゃや子犬がもらえることを夢見ています。一方、世界のほかの地域では、十分な食事にありつけることや学校に行けることを願う子供たちがいます。また、きれいな飲み水を手に入れたり、病気になったら薬がもらえるよう夢見る子供たちもいます。これは無理な願いではなく、実現可能な夢です。しかし、毎日、避けられるはずの病気で命を落とす5歳未満の子供たち26,000人の夢は、誰にも気づかれないままです。

今年は、こうした子供たちに夢見るチャンスを与え、彼らの夢を実現させるためにご支援をいただけるよう、ロータリアンの皆さまにお願いいたします。この支援には、奉仕の強調事項である「水」「保健と飢餓救済」「識字率向上」に引き続き取り組むことが含まれます。井戸や衛生施設を設け、マラリアの病原菌を運ぶ蚊を寄せ付けないよう蚊帳を張り、下痢性疾患を食い止める経口保水塩を提供することができます。さらに子供たちの親に読み書きのプログラムを提供し、貧困の連鎖から抜け出し、子供たちの死亡率を抑えられるよう活動することができます。

こうした比較的シンプルな方法で、世界中の恵まれない子供たちの「夢をかたちに」することができます。ロータリアンが基本的なニーズに応えることで、悲惨なほどの数の無用の死を減らすことができます。十分な食糧ときれいな水を与えられた子供たちは十分に発育し、学習することができます。基本的な薬とワクチンで、子供たちが元気に成長することができます。健康で、教育を受けた子供たちは、成人して家庭を築き、家族を支え、その子供たちに明るい未来の夢を切り開いていくことができます。

私たちは「夢をかたちに」し、何千人もの子供たちに生きるチャンスを与えられます。それは私たちに当然のことのように保証されている十分な食糧、きれいな水、保健や教育の機会のある生活を実現させ、5歳の誕生日よりもずっと長く生きられるような環境をつくることです。



D. K. Lee

李東建

リンクの紹介

RI会長のオンライン・リソース

RIウェブサイトの会長のページには、さまざまな資料が集められており、李東建RI会長や2008-09年度強調事項に関する情報も掲載されています。www.rotary.org/ja/AboutUs/RotaryLeadership/RIPresident/Pages/ridefault.aspxでは、次のような内容をご覧いただけます。

- 李会長の毎月のメッセージ。ロータリー・クラブや地区のニュースレター、ウェブサイトの記事のヒントに。
- 世界各地のロータリー・クラブや地区を訪問した際の写真。
- 会長へメッセージを送ることができるゲストブック（英語のみ）。

- 略歴やプレスリリース。会長の来訪に先立ち、これらの資料をダウンロードして地元メディアに送ることができます。

- 会長の強調事項（水、保健と飢餓救済、識字率向上）に対応する支援グループは、子供の死亡率を減らす奉仕活動に集中して取り組むロータリアンを支援します。

ロータリー財団管理委員長の毎月のメッセージや、RI理事会、財団管理委員会に関する情報は、www.rotary.org/ja/AboutUs/RotaryLeadership/Pages/ridefault.aspxでご覧いただけます。

新しくなった「会員アクセス」

ロータリアンがオンライン（www.rotary.org）でRIの業務手続を行うためのページ、「会員アクセス」が今月アップグレードされ、より安全で迅速なサービスを提供できるようになりました。システム内のセキュリティ面で数々の改善が見られ、忘れたパスワードを問い合わせたり、ユーザー情報を変えるためにカスタマー・サポートへ連絡したりする必要がなくなります。

業界標準に合わせたこれらの改善により、「会員アクセス」のユーザーは自分専用のEメールアドレスが必要となります。これまで、「会員アクセス」のログインに共同のEメールアドレスを使用してきた場合は、今後、自分のみがアクセスできる新規のEメールアドレスを設けていただくこととなります。ホットメール、ヤフー、Gメール等の



Eメールプロバイダーでは無料でアカウントを利用することができます。「会員アクセス」用に設定した自分専用のEメールアドレスは、データ・サービス担当部までEメール（data@rotary.org）でご連絡ください。

その他の詳細はウェブサイト（www.rotary.org）をご覧ください。

新しい理事、管理委員

2007年RIソルトレークシティー国際大会で選出されたロータリアンが、7月1日より理事として2年の任期を開始しました。また、6月に開催された2008年RIロサンゼルス国際大会では、スコットランド、セントラル、グランジマウス・ロータリー・クラブのジョン・ケニー氏が正式に会長エレクトとなりました。新理事は次の8名です（敬称略）。

- エリック E. ラコステ・アダムソン（米国、フロント・ロイヤル）
- マイケル・コラサード・シニア（米国、ブリック）
- ラース・オロフ・フレデリクソン（フィンランド、アーネコスキ）
- 謝三連（ジャクソン）（台湾、台北サンライズ）
- ジョン M. ローレンス（オーストラリア、ブリスベン・パラネタリウム）
- カトリーヌ・ノワイエ・リボー（フランス、パリ）
- ホゼ・アルフレド・セプルベータ（メキシコ、パチュカ）
- フィリップ J. シルバース（米国、トゥーソン・サンライズ）

2009-11年度理事

以下ロータリアンは、2008年国際大会で選出され、2009年7月1日から理事として2年任期を開始します（敬称略）。

- ジョン T. ブラウント（米国、セバストポール）
- フレデリック W. ハーン・ジュニア（米国、ミンデペンデンス）
- アントニオ・アラジェ（ブラジル、クリチーバ・レステ）
- 黒田正宏（日本、八戸南）
- 李奎恒（キュー・ハン・リー）（韓国、東安養）
- デイビッド C.J. リディアット（英国、クリントン）
- エックハルト・パンデル（ドイツ、ビュッケブルグ）
- K. R. ラビンドラン（スリランカ、コロボン）
- トーマス M. ソーフィンソン（米国、エデン・プレイリー・ヌーン）

2008-12年度管理委員

ロータリー財団管理委員に任命された以下のロータリアンは、7月1日から4年の任期を開始します（敬称略）。

- 裴 渡（ドウ・バエ）（韓国、漢陽）
- ウィリアム B. ボイド（ニュージーランド、パカランガ）
- ジョン F. ジャーム（米国、チャタヌガ）
- サミュエル A. オクズエト（ガーナ、アクラ）

最新テクノロジーの画期的な活用法

10年前はウェブサイトを開設するだけで、「最先端」と言われていました。今日のロータリアンはブログを書いたり、ポッドキャストを聴いたり、YouTubeでビデオを公開したり、さらにはロータリーを推進し、世界のロータリアンと知り合いになるためネットワーク作りのサイトにも参加しています。クラブがこうした新しいテクノロジーを活用した例を4つご紹介いたします。

- カナダ、ロシア、アラスカ、米国を含むロータリー第22ゾーンは、www.rotaryzone22online.orgで独習用ビデオ、音声ファイル、資料ダウンロードやリンクをはじめとするさまざまな指導者研修用ツールを提供しています。

オンラインの研修センターは、現職ガバナーや元ガバナーの指導力を高めるために作られたものですが、「誰でも利用することができます」と説明するのは、クリス・オファ元ガバナーです。このEラーニング・サイトの設立にはモンティ・オーデナートRI理事の協力を得ました。

- すべての人が全国予防接種日に参加できるわけではありませんが、rotarynid.blogspot.comやrotarypolio-podcast.comといったポリオ関連のブログやポッドキャストでその臨場感を味わうことができます。ボランティアの写真やビデオ、記事が満載のこれらのウェブサイトは、ロータリーのポリオ撲滅活動への認識を高め、メディアにも報道資料を提供することができます。

- ブログやインターネットコミュニティでは、ロータリアンがほかの会員や元会員とコミュニケーションをとることができます。スウェーデンの第2390地区は、ロータリーと地区の情報を載せたインターネットコミュニティを開設しています。ブラジルでは、アラポラ・ロータリー・クラブのブログサイトで会員増強やロータリー財団に関する話題を扱っています。

- ビデオは、地区大会や募金活動、奉仕プロジェクトの推進に効果があります。YouTubeには、世界のロータリー・クラブや地区が掲載したビデオが1,000以上公開されており、国際ロータリーも非営利団体としての独自のページwww.youtube.com/rotaryinternationalを設けています。

ウェブサイトはこれからも重要なコミュニケーション手段となりますが、インターネットにも豊富な用途が見られます。「ロータリーを語るためのあらゆる手段を探すとす」と話すのは、ロータリー財団地域コーディネーターでもあるオファ元氏です。

カレンダー

7月

1日
新ロータリー年度開始

会長主催会議
6~7日
日本、東京

11~12日
オーストラリア、キャンベラ

18~19日
ニュージーランド、
オークランド

8月

会員増強および拡大月間

会長主催会議
1~2日
南アフリカ、ヨハネスブルク

8~9日
アルゼンチン、
ブエノスアイレス

15~16日
ブラジル、サンパウロ

9月

新世代のための月間

各種締切日

7月1日

クラブが、半期報告書を送付し、クラブ人頭分担当金を支払う締切日。地区推薦の2009-11年度ロータリー世界平和フェローシップの申請書の提出締切日。クラブと地区がマッチング・グラント申請書、地区補助金申請書、3-H補助金提案書の提出を開始。

7月31日

2007-08年度ガバナーがガバナー経費報告書を提出する締切日。

9月1日

2008-09年度RI超我の奉仕賞の推薦書式をRIが受理する締切日。

9月30日

（7月1日半期報告書から）米貨250ドルを超える未納金のあるクラブが加盟一時停止を避けるための支払い期日。

10月1日

2007-08年度ガバナーが、2007-08年度の地区財務報告書をクラブに配布する期日。地区推薦の2009-10年度国際親善奨学金、2009-10年度大学教員のためのロータリー補助金、2009-10年度研究グループ交換の各申請書の提出締切日。ガバナー・エレクトが地区会合の日程書式をクラブ・地区支援担当（日本事務局奉仕室）職員に提出する締切日。

その他のお知らせ

ガバナーは各種財団奉仕賞候補者の推薦を検討してください。www.rotary.orgをご参照ください。

「ザ・ロータリー誌」8月号およびその後に発行されるロータリー地域雑誌（「ロータリーの友」）に、「ロータリーの基本知識」（595-JA）が挿入されます。この好評のロータリーの入門書の2008-09年度改訂版は、カタログ冊子またはオンライン・カタログからご注文いただけます。

2008-09年度寄付増進クラブ目標報告書はまだ受け付けています。

各クラブには、クラブ会報の編集者や他の会員と共有できるようロータリー・ワールドが1部送付されます。四半期に1度のこの出版物は、www.rotary.orgからもダウンロード可能です。元地区ガバナーは2年間、無料で受け取ることができます。ご希望の方はRI Data Services（データサービス課）まで、Eメール（data@rotary.org）またはファックス（1-847-733-9340）でご請求ください。氏名、地区番号、ロータリー・クラブ名（わかる場合は会員ID番号）を明記してください。

クラブと地区のプロジェクト展示および世界ネットワーク活動グループの国際大会ブース申込書は、10月にRIウェブサイトから入手いただけます。

ロータリーの国際大会100周年に向け、歴史的な祝賀行事を企画するバーミンガム

英国、バーミンガムで2009年6月21～24日に開かれる第100回国際大会に参加しましょう。歴史の1ページを飾る同大会は、欧州で最も頻りに使われている展示場、ナショナル・エグジジション・センターで開かれます。

感動にあふれる本会議や分科会を通じて、世界中の子供たちの夢をかたちにするロータリーの姿が紹介されるとともに、ロータリアンが一堂に会してロータリーの壮大な可能性を共に祝います。

バーミンガムは、現代のかつ歩行者に優しい都市である反面、中世期や産業革命期の名残もとどめています。ベニス以上の運河を持つバーミンガムでは、56キロにわたる水路をボートで進むことができます。国際大会参加者は、伝統的なパブ料理のシェパードパイなどのほかに、さまざまな多国籍料理を楽しむことができます。

イギリスのロータリアンのホストが、開会パレードや、キャノ

ンヒルパークでの夜間コンサートと花火、世界で最も保存状態の良い中世期の城の一つであるウォリック城の独占見学など、さまざまな特別行事を計画しています。ウェストミッドランド州に落ち着くバーミンガムは、オックスフォード大学やシェイクスピアの生誕地であるストラットフォード・アポン・エボンがあるコッツウォルズ地方への旅の拠点として最適です。ロンドン、電車で1時間半の距離にあります。また、ウェールズ、スコットランドやアイルランドのほか、パリ、マドリード、リスボンなどのヨーロッパの首都にも容易に赴くことができます。

大会会場と主要ホテルは空港から数分の距離にあり、バーミンガムは最近の国際大会の中でも最も行きやすい国際大会として記憶されることでしょう。

www.rotary.orgで最新情報を入手し、国際大会にご登録ください。



8月は会員増強および拡大月間

会員増加への呼びかけと表彰

「大きく成長しているロータリー・クラブでは、興奮と熱意を感じることができます」と述べるのは、2008-09年度RI会員増強・維持委員会のマイケル・マクガバン副委員長です。

世界中のクラブを活気づけるために、李東建RI会長は、世界中に足を運んで会員増強のためのアイデアを喚起しています。12回にわたって行われる会長主催会議の第1回会議は、7月6～7日に東京で開かれ、会議では会員の勧誘と維持の最善の方法について話し合うための小グループ討論会が行われます。

アルゼンチン、ブラジル、エジプト、南アフリカで開かれる会議では、今年度のRIテーマ「夢をかたちに」の中心となる優先事項である子供の死亡率低下についても取り上げられます。今後の会長主催会議に関する情報は、2ページのロータリー・ワールド・カレンダーをご参照ください。

会員の増加に向けてクラブと地区に行動を呼びかけるために、李会長は、新たな会員増強表彰プログラムを設立しました。2008-09年度中に10パーセントの会員純増を達成したクラブには、李会長の署名入りの表彰状が贈られます。地区レベルでは、2つの新クラブ結成と10パーセントの会員純増が達成されなければなりません。地区に贈られる表彰は、会員増加を達成したクラブの数の割合によって異なります。

会員純増率が最も高かった上位10クラブと地区は、英国バーミンガムで行われる2009年RI国際大会の壇上で表彰されます。表彰の対象となるためには、クラブは5月15日までに「会員アクセス」から会員情報を更新する必要があります。受賞クラブは、RIの会員データベースの数字を基に決定されます。

「この目標は、クラブや地区が会員増強を優先事項として取り組めば達成されるでしょう」とマクガバン副委員長は話します。

李会長の2008-09年度RI会員増強目標表彰プログラムと12回の会長主催会議についての情報は、www.rotary.orgをご覧ください。



新会員を推薦した会員「2008-09年度新会員推薦者ピン」(現在、青色のピンが登場)を贈ります。ピンは、ロータリーの被免許業者を通じてご注文いただけます。

意義深い言葉

「企業の重役などを務める人々で、ロータリーの会員となるに大変ふさわしいと思われる人物の多くが未だ会員となっていない理由の一つには、誘われたことがないから、といういとも単純な理由があります」

クリフォード J. ダクターマン、RI元会長

数字で知るロータリー

1,225,046 世界のロータリアン数

532 ロータリー地区数 | 32,907 ロータリー・クラブ数

7,105 ローターアクト・クラブ数 | 163,415 ローターアクト会員数

11,255 インターアクト・クラブ数 | 258,865 インターアクト会員数

6,143 ロータリー地域社会共同隊(RCC)数 | 141,289 RCCメンバー数

数字はすべて2008年3月31日現在のものです。

事務総長の覚書

前向きな変化

ロータリアンは、過去25年間にその奉仕活動を大幅に拡大してきました。この事実には大きな役割を果たしてきたのは、共同基金を可能にし、その資金が最も必要とされている活動に使用されるよう導いてきたロータリー財団です。もちろん、私たちの財団は成長し変化を遂げてきました。プログラムの中には、新しく設立されるものや修正されたり停止されたりしたプログラムもありますが、財団の資金配分方法や、財団が支援するプロジェクトの種類は基本的に変わっていません。

ここ数年間、多くのロータリアンから私たちの制度や手続きの効率性について疑問が寄せられました。中には、ロータリーの人道的活動に對し一般の人々から十分な目が向けられていないと声高に主張する人もいます。ロータリー財団の未来の夢計画は、手続きの合理化や、最大限の効果を上げられる分野に私たちの焦点を絞ることによって、これらの課題に取り組む方法を提供するものです。

明確なビジョンを持つ試みには常に変化が伴いますが、この計画にも同様のことが言えます。その変化とは、プロジェクトの焦点、資金の分配方法、そして最も重要なことに私たちの文化全般に対する変化を指します。私たちの文化を転換させるということは、プログラムや手続きに表面的な変更を加えることよりもさらに大きな困難が伴うことは誰もが知るところです。変化を拒み、成長や発展を遂げられない組織は、未来の活力とはならず、歴史の隅に追いやられてしまいます。

ロータリー財団は、今、重要な時期にあります。世界ポリオ撲滅推進計画におけるロータリーの傑出した活動によって、世界は大きな問題と闘う私たちの力を認めました。この機会を利用して、財団の効率性と公共のイメージを高めていこうではありませんか。今こそ変化を前向きに受け止め、視野を広げて、財団がその名声や効果において成長を遂げられるよう支援していくときです。

Ed Fub
エド・フタ (布田)

ROTARYWORLD

ロータリー・クラブの世界的連合体である国際ロータリーの使命は、他者に奉仕し、高い倫理基準を促進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進することである。

ロータリー・ワールドは9カ国語で年に4回、7月、10月、1月、4月に発行。

発行所: 国際ロータリー、One Rotary Center, 1560 Sherman Avenue, Evanston, Illinois 60201-3698, U.S.A.

ウェブサイト: www.rotary.org

ファックス: 1-847-866-9732;

電話: 1-847-866-3000

Eメール: data@rotary.org

購読料: 年間米貨5ドル

住所変更は、古い住所ラベルに新住所、郵便番号、クラブ名を明記して返送、または、変更をEメール(data@rotary.org)で返信してください。

ロータリー・ワールドで紹介できるクラブや地区の奉仕プロジェクトに関する記事のアイデアをお寄せください。プロジェクトの内容、高画質のカラー写真、連絡先を添えてEメール(rotary.world@rotary.org)でお送りください。多くの方々から記事をお寄せいただくため、プロジェクトが掲載されるとは限りませんのであらかじめご了承ください。

本号はロータリー・ワールドの2008年7月号、第15巻、第1号(ISSN 1079-7718)です。著作権 © 2008年国際ロータリー。

ロータリー刊行物とウェブサイトの編集者は自由に記事を再掲することができます。

編集責任者: Janis Young

編集主任: Jennifer Lee Atkin

グラフィック・デザイン: Karen Castens

翻訳: 国際ロータリー日本語課

本号編集関係者: Deanna Cankar, Janice Chambers, Joseph Derr, Kelly Doherty, Beth Duncan, Ryan Hyland, Tara Kalmanson, Dan Nixon, Aretha Fouch Price, Peter Schmidtke, Antoinette Tuscano, Maureen Vaught

国際ロータリー、2009年RI国際大会ロゴ、「夢をかたちに」ロゴは、国際ロータリーの登録商標および知的所有物です。無断複写・転載は禁じられています。



RI会長、ロータリアンである韓国大統領の就任式に出席

ロータリアンである李明博氏が、2月に韓国の大統領に就任しました。右側にいるのは、ソウルで行われた就任式に名誉ゲストとして出席した李東建RI会長です。

クラブ相談室

私の地元社会に、もう一つのロータリー・クラブがあればいいと思いますが、どのように新クラブを結成したらよいでしょうか。

地元地域でもう一つのロータリー・クラブを提唱できる可能性がある場合、異なる時間や場所で例会を開くクラブの結成を検討してみましょう。また、地元で他言語を話すグループがあるのであれば、その言語を話す会員の入会を促すようなクラブの結成を検討してください。

新クラブを結成するためにはまず、事業または専門職務に携わり、資格を備えた人々がその地域に十分にいることを確認してください。クラブは、ロータリーの職業分類制度に従って、多様な専門職務を代表する正会員を少なくとも20名維持しなければなりません。

予備調査で、新クラブを維持できる可能性が示された場合、地区ガバナーに連絡してください。地区ガバナーが、創立会員候補者の勧誘や、新クラブが既存クラブに及ぼす影響とその他の関連事項について正式な調査を実施します。調査の結果、新クラブを十分維持できることがわかったら、ガバナーは、RIにこれらの調査結果を提出し、新クラブの結成と支援を担当する特別代表を任命します。

地区ガバナー、スポンサー・クラブ、特別代表は協力して、仮クラブの会員を勧誘し、会議を開き、新クラブ申請書を提出します。申請書がRI理事会の定める資格基準を満たしている場合、そのクラブは、加盟を認められ加盟認証状を受領します。特別代表とスポンサー・クラブは、ロータリーでの初年度を通じて新クラブを引き続き指導していきます。

詳しくは、www.rotary.orgの会員のセクションをご覧ください。



湖に飛び込んだ後、体を温める第7190地区の「北極グマ」。左から：アン・カーガイル元地区ガバナー、マイク・ポポリツィオ2008-09年度地区ガバナー、ハリエット・ノーブル2007-08年度地区ガバナー

ロータリーの1億ドルのチャレンジに挑む

ポリオ撲滅の完遂に向けて、ロータリアンは、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団から寄せられた1億ドルの補助金に組み合わせるために「ロータリーの1億ドルのチャレンジ」に全力で取り組んでいます。世界に33,000近くあるロータリー・クラブに対し、今後3年間に毎年少なくとも1,000米ドルを支援するよう呼びかけられています。

「私たちは多くの寄付を集め、ロータリーとポリオに対する認識を大きく高めました」
ハリエット・ノーブルさん

このチャレンジに応じて、ますますロータリアンの意気が揚がっています。今年元旦、「北極グマ」の異名を取る第7190地区(米国ニューヨーク州)の20人のたくましいロータリアンたちが、このチャレンジへの支援に25,000米ドルを集めるために極寒のジョージ湖に飛び込みました。

「摂氏零度の水に飛び込む姿は、決して優雅なものではなかったでしょう。しかし、私たちは多くの寄付を集め、ロータリーとポリオに対する認識を大きく高めました」と話すのは、ハリエット・ノーブル地区ガバナーです。「それにしても冷たかったです」

募金活動の話題やアイデアをrotary.world@rotary.orgまでお送りください。

募金活動のチェックリスト

以下は、ロータリーのチャレンジの支援にあたりクラブが募金活動を企画する際に活用できるチェックリストです。

- ☑ クラブにとってふさわしい募金活動の種類を決定する。
- ☑ 募金活動の目標と予算を設定する。
- ☑ 目標を達成するために必要なリソース(ボランティア、寄贈物資、その他の手配)を決定する。
- ☑ 期日と場所を選ぶ。予約や手配を行い、予定表を作成する。地元や国の法律を順守していることを確認する。
- ☑ クラブ会員、友人、家族、同僚、その他のボランティアが受け持つ役割を決定する。

☑ クラブと地域社会においてどのような人々を対象に募金活動を行うかを特定する。地元のメディアを活用するなど、募金活動の最適な広報方法を決定する。

☑ 寄付金の収集方法と募金活動のために特別に設置された口座への預金方法を決定する。すべての寄付と支出を記録する。

☑ 賠償責任に対するクラブの法的保護の必要性について、法律顧問に相談する。

☑ 予定表に従って募金活動を実施する。

ケニアの孤児に手を差し伸べるロータリー・クラブ

ケニアでは、その真偽が問われた12月の大統領選後に、暴動が発生し国家は非常事態となりました。ナイロビのロータリー・クラブは、スウェーデン、米国のクラブとともに、孤児となった子供たちを援助するためのプロジェクトに対し支援を強化させています。

ストックホルム・インターナショナル・ロータリー・クラブは、ケニアのナクル近郊にあるフィリス・ワンボイ・メモリアル児童養護施設に5,500米ドル以上を寄付しました。12月以来、ケニアの孤児の数は3倍にも膨れ上がっています。

「中には、暴動から逃れるために、自力で養護施設にやってくる子供たちもいます」と話すのは、同施設の設立者、ジャシタ・ンジョロゲ・イアーティさんです。同施設は、彼女の母親にちなんで名づけられました。「道端で行き先に迷っている子供たちも見つけました。指導者やケニアの児童課によりこの施設や学校に連れてこられた子供たちもいます」現在、スウェーデンで国外生活を送るイアーティさんは、定期的に母国へ帰ります。

「海外居住者や外交官が注目するストックホルム・インターナショナル・クラブは、発展途上で貧困、保健、子供の権利に取り組むプロジェクトに特に関心を持っています」とニコラス・トンプソン・クラブ会長エレク

トは話します。「これは私たちが存在する意義に沿うものです」

ナクルから160キロ以内の場所で実施されている米国オハイオ州のデイトン・ロータリー・クラブとムサイガ・ロータリー・クラブ(ナイロビ)の協同活動は、マザレ・バレーのエイズ孤児を援助しています。マジ・マズーリ教育センタープロジェクトは、エイズ感染率が70パーセントの過密したスラム街から、キシリアン近くの自給自足制の農場と教育センターに子供たちを移住させています。

デイトン・クラブのジム・ピアバウワー国際奉仕委員長によると、同センターは、25,000ドルのロータリー財団マッチング・グラントを受領した第6670地区(米国オハイオ州)のクラブにより支援されています。

「中には、暴動から逃れるために、自力で養護施設にやってくる子供たちもいます」
ジャシタ・ンジョロゲ・イアーティさん



スウェーデンのストックホルム・インターナショナル・ロータリー・クラブは、ケニアのナクル近郊にあるフィリス・ワンボイ・メモリアル児童養護施設と学校に財政支援を行っています。孤児の入所者数は、国家非常事態後に3倍になりました。

2008-09年度会長賞に向けて「夢をかたちに」しよう

2008-09年度会長賞は、子供の死亡率を軽減させる奉仕プロジェクトを開始することで「夢をかたちに」するロータリー・クラブに贈られます。「子供たちの命を守るという仕事を果たせば、『夢をかたちに』することができるのです」これは、李東建会長の言葉です。

李会長は、会長賞の要件の一部として、クラブが満たすべき会員増強目標と、クラブが実施すべき活動の5つの項目を設定しました。これらは、会員増強、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の項目における活動で、7月1日から3月31日の間に実施されなければなりません。

インターアクト・クラブとローターアクト・クラブも、5つの項目から少なくとも4つの活動を実施すると受賞の資格が得られます。地区内のクラブの半数以上が会長賞を受賞した場合、また、ガバナーと地区内の各クラブ会長の半数以上がそれぞれ少なくとも新会員1名を入会させた場合は、地区ガバナーが表彰されることになります。

クラブは、クラブの会長賞申込書と、ローターアクトおよびインターアクト・クラブの申込書をあわせて、3月31日までに地区ガ

必要な資料の入手

2008-09年度RIテーマ資料と、李東建会長とその他のRI役員公式写真は、RIのウェブサイトから無料でダウンロードできます。

ご入手いただける資料の中には、「夢をかたちに」のロゴとパンフレットがあります。www.rotary.orgの「ダウンロード・ライブラリ」を通じて2008-09年度資料をダウンロードすることができます。

また、クラブ・地区支援、研修、会員に関する資料もご利用いただけます。

ガバナーに提出する必要があります。ガバナーは、受賞資格を得たクラブの一覧を作成し、4月15日までにRI世界本部に届くよう送付しなければなりません。

詳細については、「2008-09年度会長賞要項」(900A-08JA)をwww.rotary.orgからダウンロードしてください。



Alyce Henson/Rotary Images

数字で知るロータリー

子供の死亡率に関する数字

- すべての子供の死亡の3分の1以上は、生後28日以内に起きている
- 5歳未満の子供の死因の半分は、栄養不良に関係している
- 5歳未満の子供のそのほかの死因には、不衛生な水、不十分な公衆衛生設備、劣悪な衛生習慣がある
- 5歳未満の子供の原因不明の死亡は、約1パーセントのみである
- 5歳未満の子供の死亡の3分の2は、専門知識を持つ人の介助による出産、新生児ケア、予防接種、経口補水療法、肺炎に対抗する抗生物質、虫除け処置の施された蚊帳などによって完全に防ぐことができる

出典：世界子供白書2008、ユニセフ

2008-09年度のRI各賞

国際ロータリーは、ロータリアン、ロータリー・クラブ、ロータリアンではない人々の努力と貢献を称え、以下の各賞を提供しています。推薦者としての資格を有する人は、各賞の受賞資格と指針に沿って候補者を推薦することができます。

2008-09年度会員増強目標と表彰

推薦者：地区ガバナー

締切日：5月15日 地区ガバナーがクラブと地区による会員増強の結果をRIに報告する

協同プロジェクト最高賞（クラブ対象）

推薦者：地区ガバナー

締切日：3月15日 クラブが地区ガバナーへ申込書を提出する。4月15日 地区ガバナーが最高5クラブまでをRIに推薦する

四大奉仕部門功労者賞（ロータリアン対象）

推薦者：クラブ会長

締切日：随時

ポリオのない世界を目指す国際奉仕賞（ロータリアン対象）

推薦者：ロータリアンであれば誰でも

締切日：11月1日

会長賞（ロータリー・クラブ、ローターアクトとインターアクト・クラブ対象）

推薦者：地区ガバナー

締切日：4月15日

RI会員増強・拡大賞（クラブ対象）

推薦者：地区ガバナー

締切日：特になし、5月15日より受付開始 地区ガバナーがRIに提出書式を提出する。

RI広報賞（クラブ対象）

推薦者：地区ガバナー

締切日：5月15日

RI会員増強推進計画の表彰（クラブ対象）

推薦者：地区ガバナー

締切日：4月15日 クラブが地区ガバナーへ申込書を提出する。5月15日 地区ガバナーが1部門につき1つの活動をRIに推薦する

RI卓越したローターアクト・プロジェクト賞（ローターアクト・クラブ対象）

推薦者：ローターアクト・クラブ

締切日：2月1日

RI小規模クラブ会員増加の表彰（クラブ対象）

推薦者：地区ガバナー

締切日：5月15日～6月30日、地区ガバナーが受賞資格のあるクラブをRIに通知する

RI超我の奉仕賞（ロータリアン対象）

推薦者：地区ガバナー、直前地区ガバナー、RI理事、元RI理事

締切日：9月1日

ロータリー財団功労表彰状（ロータリアン対象）

推薦者：地区ガバナーおよびRI理事

締切日：7月1日～5月15日

ロータリー財団特別功労賞（ロータリアン対象）

推薦者：ロータリアン

締切日：11月15日

ロータリー財団地区奉仕賞（ロータリアン対象）

推薦者：地区ガバナー

締切日：随時

意義ある業績賞（クラブ対象）

推薦者：地区ガバナー

締切日：3月15日

詳細ならびに推薦書式は、www.rotary.org/ja/members/generalinformation/awards/pages/ridefault.aspxから。

便利なProjectLINKを活用しよう

奉仕プロジェクトへの支援を求めているクラブや地区にとって朗報があります。オンラインで検索可能なデータベース、ProjectLINK (www.rotary.org) を利用すれば、資金や寄贈品を調達したり、ボランティアやマッチング・グラントの協同提唱者を探したりするなど、ロータリアンが必要とする情報が得られます。

「ProjectLINKのおかげで、援助を必要としているプロジェクトが簡単に見つかりました」
アルフレド・アングロさん

ProjectLINKには、世界各国の数百に及ぶプロジェクトが記載されており、毎月更新されます。プロジェクトを支援したいというロータリアンは、国別、プロジェクトの種類別、必要なリソース別の検索や、キーワードでの検索ができます。モデル・プロジェクトを検索すると、既に成功を取めた800以上のプロジェクトの例が紹介されています。

「現在リソースを必要としているプロジェクト、モデル・プロジェクト、ボランティア実施地の3つのデータベースを一つにまとめたProjectLINKを使うことによって、プロジ

ェクトの主催者と援助希望者が互いを見つめられるようになってきました。奉仕プロジェクトに携わるクラブやロータリアンにとっては、このリンクで求めているすべての情報が得られるので、ほかを探さず必要なくなるわけです」と、RI奉仕活動支援・表彰担当課のアビー・マクニア課長は言います。

例えば、タイ、ロブプリにあるバンミ・ロータリー・クラブでは、往復6キロ半の道のりを裸足で通学している貧しい家庭の子供たち1800人の靴を購入するために10,000米ドルを必要としています。米国カリフォルニア州のノバト・ロータリー・クラブをはじめとする複数のクラブが、ProjectLINKを通じてバンミ・クラブのこのプロジェクトについて知りました。

「ProjectLINKのおかげで、援助を必要としているプロジェクトが簡単に見つかりました」というのは、ノバト・クラブの会員、アルフレド・アングロさんです。同クラブがこのプロジェクトに寄付した1000ドルは、「困っている人々に大いに役立った」と、アングロさんは語ります。

プロジェクトを登録するには、「World Community Service Project Data Form」(英語)にご記入ください。また、プロジェクトの広報には、「社会奉仕プロジェクト・データベース提出書式」への記入が必要となります。書式はwww.rotary.orgからダウンロードすることができます。

こんなときに
ProjectLINKを
ご利用ください。

探す
支援したい国際プロジェクト

求める
寄付・寄贈品

募る
海外からのボランティア

見つける
ロータリー財団
マッチング・グラントの協同者

入手する
財団補助金の受領資格がない
プロジェクトへの支援

分かち合う
プロジェクトの成功例を探しているクラブのための
モデル・プロジェクト



ロサンゼルスウェストウッド・ビレッジ・ロータリー・クラブから贈られた靴を手に満面の笑みをたたえるバンミ学校の子供たち。ProjectLINKを通じてバンミ・クラブの社会奉仕プロジェクトを知った同クラブは、150ドルを寄付しました。

引用に値する言葉

「誰も助けられないから死ぬのではなく、誰も助けられないから死ぬというケースのなんと多いことでしょう。しかし、ロータリアンである皆さんと私にとって、助けることは得意分野です」

米国カリフォルニア州サンディエゴで開催された2008年国際協議会におけるRI李東建会長の講演より

専門家に聞く



きれいな水プロジェクトについて、すべてのロータリー・クラブが知っておくべきことは何でしょうか。

「水と衛生のロータリアン行動グループ」の

執行委員ならびにPure Water for the Worldの常任理事を兼任する第7870地区元ガバナー(米国バーモント州およびニューハンプシャー州)、キャロライン・クロウリー・メウブさんにお答えいただきます。

まず、このプロジェクトの重要性を知っていただきたいと思います。健康を保つ基本は安全な飲み水を確保することです。専門家話では、発展途上国の病因の約8割が汚染された水によるものだそうです。世界の大半の地域では、きれいな水こそが薬なのです。

ロータリー・クラブは、規模の大小に関係なく、水プロジェクトに取り組むことができますが、プロジェクトには綿密な計画が必要であると同時に、相当な資金を要する場合があります。ですから、単一クラブで水プロジェクトに着手するのは難しいかもしれません。しかし、複数のクラブが協力し合ったり、定評ある団体と協同で取り組めば、一つのクラブが実施するより大きな成果が望めます。協力相手をしっかりと選ぶことです。

プロジェクトにかかわる際には、持続可能なものを探しましょう。計画が甘かったり、浅すぎたりする井戸は、建設後2年もたないことがあります。

忘れてならないのは、プロジェクトはロータリー・クラブや地区のものではなく、恩恵を受ける人々のものだということです。水プロジェクトは、あくまで地元の人々を主軸として実施されるべきものです。支援者が手を引いた後も末永くプロジェクトの恩恵が継続されていくよう、地域の地域社会の人々が自分たちのプロジェクトとして、計画当初から積極的にかかわらなければなりません。私たちロータリアンは、常に地域社会に奉仕する存在であることを肝に銘じておきたいものです。

ロータリーがゲイツ財団補助金を初めて活用

9カ国および世界保健機関 (WHO) の2つの管轄地域で、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団によるポリオ撲滅のための「ロータリーの1億ドルのチャレンジ」補助金が初めて活用されました。

WHOとユニセフは、1月に支給された補助金を、ポリオ常在国であるアフガニスタン、インド、ナイジェリア、パキスタンの4カ国とポリオ流入が報告されている5カ国で予防接種活動の実施に使用しました。WHOはまた、その管轄地域であるアフ

リカと東地中海地域での監視活動や技術支援にも資金を活用しています。

補助金支給後の2月には、オーストラリア、カナダ、フランス、スウェーデン、英国、米国出身のロータリアンとその友人の総勢54名から成るチームが、インドでの全国予防接種日の実施に支援を提供しました。結果、1億7千万人を超える子供たちに予防接種が行われました。この全国予防接種日には、スウェーデンのキェール・アケ・アケッソンRI理事とキャロライン・ジ

ョーンズ・ロータリー財団管理委員も参加しました。

このチームにデリー・ウエスト・ロータリー・クラブの会員とロータリー・クラブが提唱する地元の学校の生徒100人近くが加わり、ソーナでは全国予防接種日を推進する集会も実施されました。デリー・ウエスト・クラブのロータリアンのほか、ポリオ・プラスの帽子をかぶった生徒の中にはポリオの犠牲となった子供たちも多くいました。

「心の底から喜びが湧き上がり、謙虚な気持ちにさせられる経験」とチームのブログ (rotarydreamteam-india2008.blogspot.com) で報告するのは、カナダ、ニューファンドランド州セント・ジョンズ・ノースウエスト・ロータリー・クラブの会員のマーク・ブラウンさんです。「周りはたちまち、子供に予防接種をさせようと集まった人々であふれかえっていました。じっくりと考え込む暇はありません。子供の口に2滴投与し、指に接種が済んだことを示す印を油性ペンで書いて終了」

インドのポリオ・プラス委員会のディーパック・カプール委員長は次のように語ります。「今こそ、インドでポリオを永久になくすよう、活動に弾みをつけるときです」

グーグル、ポリオ撲滅支援に向けて350万米ドルをロータリーに贈る

国際ロータリーは2月に、Google.orgが運営する非営利財団、グーグル財団より350万米ドルのチャレンジ補助金を受け取りました。

ゲイツ財団からの補助金と同様にグーグル財団からの補助金は、ロータリーの最優先事項である世界ポリオ撲滅を支援します。ロータリーは、このグーグル財団からの補助金と同額を組み合わせるために今後1年間の拠金活動を行っていきます。

「これら二つの補助金は、世界中の子供たちのためのこの目標に向けたロータリーの懸命な活動に対する信頼を物語っています」と述べるのは、ロバートS.スコット2007-08年度ロータリー財団管理委員長です。

「世界で撲滅が最も困難とされている地域で、すべての子供たちに予防接種するための資金が必要とされています。今回の補助金は重要な時期にもたらされました」とウィルキンソン前RI会長。「私たちが今必要としているのは、世界中のほかの人々がグーグルの率先に做うことです」



「今こそ、インドでポリオを永久になくすよう、活動に弾みをつけるときです」
ディーパック・カプール

インドで2月に実施された全国予防接種日を支援しようと集まったロータリアンと生徒たち

元平和フェロー、元少年兵のためにプログラムを開始する

チャールズ・オジョクさんは、人生での2度の体験を振り返り、自分のことを幸運だと言います。11歳のときに母国ウガンダの反乱軍により誘拐され、少年兵になることを強いられました。4年後、反乱軍から逃げて故郷の村に帰ったオジョクさんは、2人の弟たちの親代わりをすることになりました。オートバイをタクシー代わりに運転することを仕事として、食費と学費をやつとすることで賄っていました。しかしそんなオジョクさんに、建設技術を学ぶことによって明るい将来を築くチャンスが訪れたのです。

「教育なしでは、もっと良い仕事に就くチャンスはありません」

フランチェスカ・デルメーゼ

オジョクさんの4年間の職業訓練にかかる1,200米ドルの学費が、イギリス出身の2002-04年度ロータリー世界平和フェロー、フランチェスカ・デルメーゼさんにより開発された新教育支援プログラムにより支給されることになりました。

イギリス政府で弁護士を務めるデルメーゼさんは、2007年、ロンドンを拠点とする非営利団体に助言を与えるため非公式にウガンダを訪れました。20年間に及ぶ中

央アフリカでの内戦に起因する人権侵害に取り組む同団体を通じて、デルメーゼさんは、誘拐から逃れてきた約30,000人のウガンダの子供たちの多数と会い話を聞きました。

「多くの子供たちから耳にしたのは、反乱軍兵士は真夜中にやって来て彼らの目の前で家族を殺害し、誘拐した子供たちに暴力をふるって、逃げるか解放されるまでの数年間に戦いを強いてきたことです」とデルメーゼさんは話します。

教育を受ける機会を逃した子供たちは、故郷に帰ってきてでもくず拾いや穴掘りなどの単純作業でわずかな賃金を得ることしかできませんでした。

「教育なしでは、もっと良い仕事に就くチャンスはありません」とデルメーゼさんは強調します。「私が会った子供たちの多くは、教師、仕立屋、建築者、会計士など、具体的な希望を持っていました」

ウガンダの非政府組織と活動するデルメーゼさんは、オジョクさんのような若者たちのストーリーを集め、2007年下旬に第1260地区 (イギリス) のロータリアンに発表しました。その直後、1クラブとロータリアンの1人から、オジョクさんともう1人の元少年兵士に対する財政援助の申し出がありました。



新鮮な水を探すために以前のように長時間を費やす必要のなくなったナンセマの村人たち。井戸により家族と子供たちに恩恵がもたらされました。

ハイチの地域社会に次々と恩恵をもたらす新たな井戸

今から2年前、ハイチ、ゴナーブ島のナンセマ村には、雨水以外の淡水資源がわずかにしかありませんでした。当時、学齢期にある多くの子供たちを含む村人たちは、清潔な水を求めて4時間以上も歩かなければなりませんでした。

今日、ナンセマとその周辺の村の約5千人の人々が、61メートルの井戸、94,635リットルの貯水池と水飲み場を含む浄水供給システムの恩恵を享受しています。これらのシステムは、ロータリー財団のマッチング・グラントから資金の一部を受けて設立されました。

「ナンセマの子供たちは、井戸のおかげで一日中水を探す代わりに学校に行けるようになって、毎日が楽しくなったと教えてくれました」と話すのは、ジョージ・ソロモン地区ガバナーです。同氏が所属する米国ニューヨーク州のリバーヘッド・ロータリー・クラブは、その最初の水プロジェクトとしてこのプロジェクトを実施しました。「水飲み場は、子供たちの集いの場ともなったのです」

さらに、水を探す必要のなくなった女性たちは、家族にもっと目を向けられるように

「井戸のおかげで一日中水を探す代わりに学校に行けるようになって、毎日が楽しくなったと教えてくれました」

ジョージ・ソロモン地区ガバナー

なり、農民は、仕事のために時間をもっと費やせるようになりました。水質汚染による病気も減り、すべての人々に恩恵がもたらされました。

所属する教会を通じて発展の遅れたゴナーブ島のニーズを知ったソロモン地区ガバナーは、第7260地区の4つのクラブ、ハイチのサ・ミシェル・ドゥ・ラタライ・ロータリー・クラブ、重要な諸手配の支援と地域社会の人々に衛生教育と技術研修を行った協同団体のサービス・クリスチャン・ハイチに呼びかけ支援を受けました。



フランチェスカ・デルメーゼさん (左) とフリータウンにある国連シエラレオネ特別法廷の同僚。デルメーゼさんは、ロータリー世界平和フェローシップ期間中に同法廷で働いていました。

元国際親善奨学生が ワクチン運搬用ボックスを開発

元国際親善奨学生のファルカー・ジャマール・スエドさんは、今日では、ポリオ撲滅の闘いにおいて重要な役割を担っています。パキスタンに拠点を置くスエドさんの会社では、撲滅活動に必要な不可欠とされるワクチン運搬用ボックスを製造しています。このボックスは、ポリオ・プラス・パートナー補助金を通じて提供されるものです。

この補助金には、オーストラリア、クイーンズランドにあるクリーブランド・ロータリー・クラブに所属するダン・ホルザフェルさんから多額の支援が寄せられました。

スエドさんの協力のおかげで、パキスタン・ポリオ・プラス委員会は4万米ドルを節約することができたと、委員長のアブドゥル・ヘイ・ハーンさんは、スエドさんのポリオ撲滅活動への貢献を称えます。他社製の運搬器は、スエドさんの経営するシムコン (Simcon) 社製と比べてコストが3倍以上だと言います。

摂氏46度の猛暑にあっても安全かつ楽にワクチンを運べる箱を開発できないか

と、委員会を代表してハーン委員長がスエドさんにもちかけてみたところ、やってみようという答えが返ってきました。シムコン・インターナショナル社は、商品のデザイン、開発、製造を専門としていました。

2006年にこの話がまとまって以来、同社は約十万個の運搬用ボックスを製造してきました。「人道的な貢献ができ、ロータリー財団の力になれてうれしいです。私の人生で、ロータリーのために尽くすことには大きな意味があるのです」と言うスエドさんは、

1989-90年度国際親善奨学生として英国に留学し、コンピューターを使ったデザインと製造を学んで以来、ロータリーとのつながりを維持してきました。後に、この留学を可能にしてくれたイスラマバード・メトロポリタン・ロータリー・クラブに入会しましたが、遠隔地に会社を移したために退会を余儀なくされました。しかし、カラチの中心街に移転した現在は、キャリアの土台を築くチャンスくれたロータリーに再び入会したいと考えています。



パキスタン・ポリオ・プラス委員長、アブドゥル・ヘイ・ハーンさんにワクチン運搬用ボックスを手渡す元ロータリー財団奨学生、ファルカー・ジャマール・スエドさん (右)。

「私の場合、シムコンを立ち上げる青写真を描くことができたのも、奨学生としての体験があったからです」と述べるスエドさんは、留学体験によって世界を見る目も開けたと語ります。「一般的に世界中のどこに

あっても、人間というのは同じ感情と同じニーズを抱えています。大事なのは、互いを尊重し、上手にコミュニケーションを図りながら、いかに早く互いを理解し合えるかということではないでしょうか」

セーフ・ブラッド・アフリカが、他NGOと二人三脚で血液バンクを次々に設置

2002年、研究グループ交換チームリーダーとしてナイジェリアに渡ったウォーレン・カウフマンさんは、現地の病院で安全な輸血用の血液がないために死んでいく子供たちを目の当たりにしました。その2年後、カウフマンさんはナイジェリアに戻り、冷蔵血液バンクの設置を手伝いました。

これが、非営利団体「セーフ・ブラッド・アフリカ」の始まりでした。以来、13以上の血液バンクを寄贈し、年間で推定およそ11,000人の命を救っています。各血液バンクはロータリー財団マッチング・グラントによる資金援助を受け、その総額は354,000米ドルとなっています。

このプロジェクトは、米国カリフォルニア州のカーメル・バレー・ロータリー・クラブ (カウフマンさんの所属クラブ) とナイジェリアのウヨ・クラブとの協同によるものです。ナイジェリアでは、4人に1人が輸血用の血液の不足や汚染が原因で死に至ると言われ、そのうちの大半は女性と子供です。

現在、カウフマンさんは、このプロジェクトをアフリカ全土に拡張しています。「資金集めのために、ロータリーの信頼性を後ろ盾に大手のNGOに働きかけているところ」ロータリアンは、既にナイジェリアの保健省ならびにナイジェリア赤十字をはじめ、現地の古くからの指導者たちとの協力関係を築いています。このような関係が相まって、セーフ・ブラッド・アフリカは昨年、RI協同プロジェクト最高賞を受賞しました。



ロータリアンは、ほかの非営利団体と提携することによって、アフリカではまだ歴史の浅い献血活動を推進しています。

血液バンクを届けるため、米国から数人のロータリアンがナイジェリアに赴きました。彼らは、献血の歴史の浅いアフリカで、この習慣をナイジェリア人の間に広めようと、自らが献血を行いました。

カウフマンさんが現地の病院に血液バンクの第一号を届けに行ったとき、1人の若い母親と死にかけていた赤ん坊に出会いました。その日も献血をした彼が、数時

間後、その病室に戻ってみると、なんと同じ母親が新生児を抱いて微笑みかけていました。輸血で一命を取り留めたのです。それはひよっとするとカウフマンさんの血液だったかもしれません。今ではセーフ・ブラッド・アフリカ・プロジェクトに「あの母親と新生児の顔が重なるようになった」とカウフマンさん。「あれは、天から授かった役目だったと思っています」

亡き兄を偲んでロータリアンがフェロウシップ基金を設立

平和の構築とロータリー財団の教育的プログラムに熱心に取り組んできたヘンリー・アルカーさんが、双子の兄に敬意を表し、ヘイワード R. アルカー教授ロータリー世界平和フェロウシップ基金を設立しました。

「100カ国以上の紛争のコンピューター・シミュレーションをはじめ、兄の学問上の業績は広範にわたるものです。世界の指導者の宗教的イデオロギーによって、その国が紛争に直面した際の対応方法が左右されるかという研究や、世界紛争の初期の兆候を読み取る方法のほか、多くの共同研究の成果も残しました」と、2007年9月に逝去した兄を偲び、ヘンリー・アルカーさんは語ります。

国際関係論を専門とする政治学者であった故ヘイワード R. アルカー教授は、イェール大学、マサチューセッツ工科大学、南カリフォルニア大学で教鞭を執りました。「スウェーデンではオロフ・パルメ客員教授として教壇に立ち、モスクワでは自らの政治学団体初のプログラム委員会の共同委員長を務めたほか、パキスタンでは大学を講演して回り、全行程をこなしました」と話すヘンリーさんは、

コーネル大学で心理学、社会学、行政学を教え、カリフォルニア大学バークレー校では性格および政治心理学を教授しましたが、現在は引退生活を送っています。サンフランシスコ・ロータリー・クラブ (米国カリフォルニア州) の会員であるヘンリーさんは、財団の教育的プログラムが参加者の人生に与える素晴らしい影響を特に評価しています。将来、指導の立場に立つ人、あるいは社会的に高い地位に就くことになる人には、他者の人生をも変える特別な機会が与えられると、ヘンリーさんは言います。

平和フェロウシップ基金のほかにも、2つの国際親善奨学金冠名基金を設置しており、所属クラブと第5150地区の奨学金小委員を務めるヘンリーさん。また、今年の初めには、恵まれない人々に車椅子を届けるというインドのプロジェクトの監督にあたりました。

「ロータリー財団とかかわったことで、世界を変えるために慈善事業を行うことがどれほど難しいかがわかったと同時に、これに成功しているプログラムや組織がいかに貴重な存在であるかも理解できるようになりました」と、ヘンリー・アルカーさんは話します。

韓国の学友、障害を乗り越えて 学友人道奉仕世界賞に輝く

ヤング・ウー・カンさんは、30余年にわたって障害者が苦難を克服する手助けをしてきました。10代にして失明した後、視覚障害として韓国初の大学生となり、優秀な成績で名門、延世大学を卒業したカンさんは、自らが見事に障害を克服した経験の持ち主です。

「私にとってロータリーは生活の一部です。ロータリーを抜きにして自分の人生を語ることはできません」
ヤング・ウー・カンさん

その後は、米国と韓国の大学で教鞭を執りました。1992年には教育リハビリ交換基金を設立、以来、現在に至るまで会長を

務めています。米韓両国において、この非営利団体は障害者の平等な参加を推進しています。

米国市民となった現在は、障害者協議会会員、世界障害者委員会 (World Committee on Disability) 副委員長、フランクリン・エレノア・ルーズベルト・インスティテュート記念委員長兼シニア・アドバイザーとして活躍しています。著書も出版しているカンさんですが、その自叙伝「A Light in My Heart (心のともし火)」は映画化されています。

障害者のための擁護活動が認められ、2006年RI国際大会において、カンさんに2006年ロータリー財団学友人道奉仕世界賞が贈られました。

ワシントンDCロータリー・クラブの会員であるカンさんは、マッチング・グラントにも力を注いでいます。彼のクラブでは韓国の第3650地区と協同で、先天性心臓病を患うモンゴルの子供たちをソウルに招き、手術を受けさせるプロジェクトを実施しています。



ワシントンDCロータリー・クラブの例会で、障害者への貢献が称えられたカンさんは、スピーチを行いました。

「私にとってロータリーは生活の一部です」とカンさんは言います。「ロータリーを抜きにして自分の人生を語ることはできません」

ヤング・ウー・カンさん



ヘンリー・アルカーさん